



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月3日

上場会社名 株式会社バイタルケーエスケー・ホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 3151 URL https://www.vitalksk.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村井 泰介
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務部長 (氏名) 高橋 喜春 (TEL) 022-218-6155
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	408,829	△5.5	△1,682	—	551	△89.8	335	△92.8
2020年3月期第3四半期	432,774	1.7	3,090	29.5	5,404	△2.7	4,633	6.9

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 5,311百万円(△24.8%) 2020年3月期第3四半期 7,061百万円(554.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	6.10	—
2020年3月期第3四半期	82.81	71.16

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	330,976	101,554	30.4
2020年3月期	307,705	97,198	31.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 100,611百万円 2020年3月期 96,343百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	11.00	—	13.00	24.00
2021年3月期	—	12.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2021年3月期の期末および年間配当予想につきましては、現時点では未定といたします。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期3Q	61,224,796株	2020年3月期	61,224,796株
2021年3月期3Q	5,990,850株	2020年3月期	6,267,502株
2021年3月期3Q	55,066,375株	2020年3月期3Q	55,950,790株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス（COVID-19）感染拡大により、日本全国に緊急事態宣言が発令されるなどの非常事態もあり、今も収束が見えない状態にあります。

当社グループの主たる事業である医薬品卸売業界におきましては、国の医療費抑制策により2020年4月の薬価改定で平均4.38%の薬価基準の引下げが行われました。今後も薬剤費の抑制政策は継続されることが予想されます。

このような中、当社グループは2020年3月期から2022年3月期までの3年間にわたる第4次中期経営計画の2年目を迎えました。第4次中期経営計画では、2025年に目指す姿としての長期ビジョン「医療・介護を支える商品やサービスを戦略的に提供することにより、地域・コミュニティのヘルスケアになくてはならない存在となる」に引き続き取り組んでおります。そして、当該長期ビジョンの下、第4次中期経営計画の中期ビジョンを「選ばれる企業集団になる」とし、実践課題として「1. 低成長下においても利益を創出し続ける医療用医薬品卸売事業体制の確立」「2. エマージングビジネス（※）の成長・拡大による収益増」「3. グループ経営体制の強化」を掲げました。さらに、当該中期ビジョンを実現するため、4つの基本方針「効果的・効率的グループ経営によるグループ総合力の発揮」「提供機能の拡充・整備と成長領域へのフォーカス」「地域のヘルスケアのコーディネートとサポートやソリューションの提供」「強み・リソースを活用した新たな収益策や事業の展開」に取り組んでおります。

当連結累計期間の業績につきましては、売上高408,829百万円（前年同期比94.5%）、営業損失1,682百万円（前年同期は3,090百万円の営業利益）、経常利益は551百万円（前年同期比10.2%）、親会社株主に帰属する四半期純利益335百万円（前年同期比7.2%）となりました。

※ エマージングビジネス：医療用医薬品卸売事業以外の事業

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 医薬品卸売事業

医薬品卸売事業におきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響による患者の受診抑制や手術等の治療延期により、医薬品の需要が大きく減少しました。当社グループでは、緊急事態宣言解除後には新型コロナウイルス感染拡大は収束に向かい、徐々に平常を取り戻すことを予想しておりましたが、緊急事態宣言解除後も受診抑制が続いており、医薬品の需要は回復に至っておりません。また、2019年10月および2020年4月と2回の薬価改定による薬価引き下げの影響や、同業他社との価格競争の影響もあり、販売額は大きく減少いたしました。さらに、当社グループは、新型コロナウイルス感染拡大時においては医薬品の安定供給という社会的使命を最優先し、営業活動を停止して輪番制による物流に特化した体制で医薬品の供給を行ってまいりました。そのため、物流に特化した体制下では営業活動で獲得していた製薬メーカーからのフィーの獲得が大きく減少いたしました。また、販売減少に伴い、仕入リベートも減少しております。

その結果、売上高は、386,224百万円（前年同期比93.9%）、セグメント損失（営業損失）は、1,878百万円（前年同期は2,823百万円のセグメント利益）となりました。

② その他事業

その他事業におきましては、調剤薬局事業の連結会社が1社増えたことにより、売上高は、22,604百万円（前年同期比104.8%）となりましたが、新型コロナウイルスの影響により、セグメント利益（営業利益）は、166百万円（前年同期比72.1%）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年8月3日に公表いたしました「連結業績予想の修正に関するお知らせ」において、2021年3月期の業績予想を未定としましたが、現時点においても、新型コロナウイルス感染症の収束時期は不透明な状況にあり、業績への影響額を合理的に見積もることが困難であります。そのため、業績予想は未定のままとさせていただきます。

なお、今後、新型コロナウイルス感染の発生状況を見極めながら、業績予想の算定が可能となりましたら、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,074	38,708
受取手形及び売掛金	115,065	124,567
たな卸資産	30,911	31,463
未収入金	15,124	15,503
その他	840	1,433
貸倒引当金	△78	△81
流動資産合計	194,937	211,595
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	18,975	18,366
土地	20,134	20,828
その他（純額）	4,574	4,859
有形固定資産合計	43,684	44,054
無形固定資産		
のれん	3,374	3,191
その他	1,661	1,482
無形固定資産合計	5,036	4,674
投資その他の資産		
投資有価証券	49,048	55,435
その他	15,660	15,823
貸倒引当金	△661	△607
投資その他の資産合計	64,046	70,651
固定資産合計	112,768	119,380
資産合計	307,705	330,976

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	168,274	190,815
短期借入金	1,200	10,900
1年内返済予定の長期借入金	400	4,400
未払法人税等	1,517	194
賞与引当金	1,741	551
その他の引当金	174	164
その他	4,862	3,331
流動負債合計	178,171	210,357
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	10,004	—
長期借入金	4,400	—
その他の引当金	235	228
退職給付に係る負債	6,379	6,128
その他	11,316	12,706
固定負債合計	32,336	19,063
負債合計	210,507	229,421
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	12,739	12,810
利益剰余金	60,368	59,449
自己株式	△5,256	△5,025
株主資本合計	72,851	72,234
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,816	26,921
退職給付に係る調整累計額	1,676	1,455
その他の包括利益累計額合計	23,492	28,376
非支配株主持分	854	943
純資産合計	97,198	101,554
負債純資産合計	307,705	330,976

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	432,774	408,829
売上原価	398,776	380,218
売上総利益	33,997	28,610
返品調整引当金戻入額	198	174
返品調整引当金繰入額	199	164
差引売上総利益	33,995	28,621
販売費及び一般管理費	30,905	30,303
営業利益又は営業損失(△)	3,090	△1,682
営業外収益		
受取利息	113	41
受取配当金	682	613
持分法による投資利益	89	62
受取事務手数料	1,139	1,114
その他	434	604
営業外収益合計	2,458	2,436
営業外費用		
支払利息	50	59
賃貸費用	67	65
その他	27	78
営業外費用合計	145	202
経常利益	5,404	551
特別利益		
固定資産売却益	83	34
投資有価証券売却益	1,479	468
その他	35	14
特別利益合計	1,598	517
特別損失		
固定資産売却損	6	16
減損損失	16	16
関係会社株式評価損	68	69
投資有価証券評価損	10	97
その他	47	14
特別損失合計	149	214
税金等調整前四半期純利益	6,853	854
法人税等	2,144	427
四半期純利益	4,708	426
非支配株主に帰属する四半期純利益	75	91
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,633	335

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	4,708	426
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,355	4,965
退職給付に係る調整額	△273	△220
持分法適用会社に対する持分相当額	270	140
その他の包括利益合計	2,352	4,884
四半期包括利益	7,061	5,311
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,985	5,220
非支配株主に係る四半期包括利益	75	91

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結会計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結会計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	医薬品卸売 事業	計				
売上高						
外部顧客への売上高	411,212	411,212	21,561	432,774	—	432,774
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,874	4,874	1,788	6,662	△6,662	—
計	416,086	416,086	23,349	439,436	△6,662	432,774
セグメント利益	2,823	2,823	230	3,054	36	3,090

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調剤薬局事業、医薬品等の小売業、動物用医薬品の卸売業、農薬等の卸売業、運送業、介護サービス業、医療機関に対するコンサルティング業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額36百万円はセグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	医薬品卸売 事業	計				
売上高						
外部顧客への売上高	386,224	386,224	22,604	408,829	—	408,829
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,917	5,917	1,862	7,780	△7,780	—
計	392,142	392,142	24,466	416,609	△7,780	408,829
セグメント利益又は損失(△)	△1,878	△1,878	166	△1,712	30	△1,682

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調剤薬局事業、医薬品等の小売業、動物用医薬品の卸売業、農薬等の卸売業、運送業、介護サービス業、医療機関に対するコンサルティング業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額30百万円はセグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。